

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署立会いのもと年2回の消防訓練を実施しているが、入居者と職員だけの参加のみで、地域住民の参加ができていない。また運営推進会議等で、地域住民に災害時における相互の協力関係等の話し合いや取り組みができていない。	消防訓練の日時を運営推進会議等で案内し、消防署職員や入居者、グループホーム職員だけの参加ではなく、地域住民の積極的な参加を促し、災害に備えた取り組みを行う。	年に2回、風の里全体で消防訓練(総合訓練)を実施している為、事前の運営推進会議で訓練日時の案内や、地域住民への啓発と積極的な参加を促し、災害時における協力体制を整える取り組みを行う。	12ヶ月
2	4	運営推進会議は、地域の理解と支援を得るための貴重な機会であるが、現在、市の介護保険担当職員や地域包括支援センター職員、民生委員や区長、入居者のご家族の参加協力のみであり、その他の地域住民や利用者、ご家族の参加が乏しい。	運営推進会議への参加を事業所の広報誌等を用いて、より多くのご家族や地域住民、利用者に参加して頂ける様な体制づくりを行う。	運営推進会議により多くのご家族や地域住民の方々に参加して頂ける様、事業所の広報誌等を用いて参加を促す取り組みを行う。また会議には、利用者も参加して頂ける機会を設ける支援を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。